

みんな

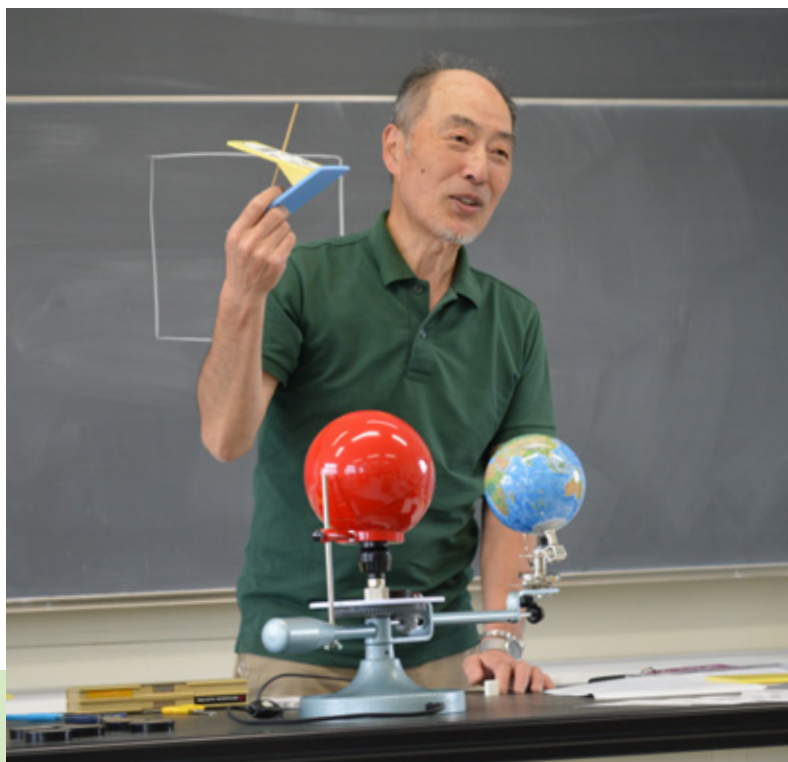
地域を
デザインしよう



四街道市
みんな
地域づくり
センター

はじまる つながる ひろがる

「どんなまちなら住みやすい?」「こんな場所やサービスがあれば、みんな助かるのに」まちの課題に気づいたり、地域でやりたいことを思ったとき、それが地域づくりの第一歩。「みんなで地域づくりセンター」ではあなたに必要な情報を提供し、アイデアや仲間をひろげつなげるお手伝いをしています。あなただけの小さな気づきがきっかけになって、新しい発見をしたり、いろいろな人と出会ったり、それが地域づくりにつながります。今号では当センターとの関わりの中から、四街道の子ども達をわくわくさせている取り組みをご紹介します。



INTERVIEW

科学で地域とつながる

野口英一さん（71歳）が「四街道・科学未来からくり倶楽部」を立ち上げたのは4年前。

エンジニアとして働いてきた野口さんは過去に発明協会（現：公益社団法人発明協会）から派遣され都内の小学校をまわり実験教室を行っていました。その時の経験を四街道の子どもたちに活かしたいと考えていましたが、まさか「みんなで地域づくり事業提案制度（コラボ四街道）」に採択され、年間20回以上の実験教室を開催するとは当時は予想もしていなかったと言います。

漠然と考えていたアイデアをどうやって形にしたのでしょうか。団体の立ち上げと活動を始めるきっかけ、他団体との連携などをお聞きました。

はじまりはコラボ塾から

みそら地区のお祭りをリードする「みそら会」の会長をしていた6年前、地域に世代を超えた交流があったらいいのに、という声を多く聞きました。小学校から実験工作クラブの手伝いを依頼され引き受けたのはちょうどそんな時でした。そして同じ時期に市政だよりに掲載されていたみんなで地域づくりセンターが主催するコラボ塾の募集を見つけ、他団体の様子を聞きたい、と軽い気持ちで参加を申し込みました。

アイデアをかたちに

参加したコラボ塾では「アイデアのたね 提案シート」を書く時間がありました。以前からなんとなく考えていた「小学校の理科教室をより充実するために、理科の実験、工作教室を開催する」という提案を書きました。

このアイデアは参加者からとても好評で、お互いの提案シートを評価し意見交換する場では改善点や展開方法など多くの意見をもらいました。コラボ塾の後半では学んだこと、自分のアイデアを事業として提案するための企画書も書き、これが結果としてコラボ四街道に事業申

きっかけは みんなで地域づくりセンターから

はじまる

コラボ塾

日常生活の中で気づいた地域の課題を解決するアイデアをかたちにするための講座。参加者同士でアイデアをブラッシュアップし事業として企画する講座です。コラボ四街道に事業提案するための相談も受けています。

夏休み小学生ボランティア体験

小学生がボランティア活動を体験します。身近な地域で行われている取り組みを知り、ボランティアへの理解を深めます。また、体験を通してさまざまな人と関わり、活動する人たちの思いに触れるきっかけをつくります。

つながる

自治会情報交換会

自治会が抱える会員の減少、地域の高齢化など様々な課題に対して市内の区・自治会長が集まり、情報交換を行います。現在は民生・児童委員などにも声をかけ、横のつながりをつくりながら課題について考えます。

子ども支援団体交流会

子どもの育ちに関わる人や団体が集まり、子どもたちを取り巻く環境や現状について意見交換する場です。今年度は近年問題になっている子どもの貧困について、子どもたちの現状の把握に努め必要な支援を考えます。

ひろがる

「大きなテーブル」

市内や近隣地域の福祉施設などで作られている新鮮野菜や手作り小物などを販売し、福祉施設の取り組みや商品を紹介するフェアです。障害のある人の自立に向けた取り組みを応援し、就労や進学の相談にも応じています。

ちばユニバーサル農業フェスタ

「ユニバーサル農業」とは農地を守ることを目的に、農業者、福祉施設、市民団体など様々な人が関わる新しい農業のかたちです。センターは実行委員会と協力して、ユニバーサル農業の考えを県内に発信しています。

請することにつながり、四街道・科学未来からくり倶楽部を立ち上げることになったのです。

さまざまな視点から改善点を指摘してもらい、応援してもらったことはアイデアを実行するうえでとても力になりました。自分のやりたいことを求めている人がどこにいるのか、何を提供すればよいのか、知りたかったこともわかりました。また一緒に学んでいく中で、活動を共にしたいという仲間との出会いも嬉しいことでした。

つながりをいかして

コラボ四街道に採択されたことで、市教育委員会指導課、市内小学校PTA、にこにこ文庫さとの子会、四街道こどもまちづくりプロジェクト実行委員会、チームよつ

てら、など多くの団体と連携しながら活動できました。

科学実験教室を引き続き行いながら、今年度は新しい事業である「おやこdeプログラミング」を始めます。昨年度の参加者にアンケートをとったところ、プログラミングに興味のある子どもたちが多かったこと、保護者の希望も多かったことから企画し、コラボ四街道に新事業として提案し採択されました。5月にプログラミングを体験できる場を設け、会場である旭公民館に30名を超える親子が集まりました。

これからも身の丈にあった活動のペースを守りながら、今までのつながりを大切に活動を続けていきたい、そしてつながることで、さらに活動の幅を広げていきたいと考えています。

四街道・科学未来からくり倶楽部

住所 四街道市みそら3-12-17

電話番号 090-2232-7574

メール karakuri2581@gmail.com

ホームページ 当センター HPの団体紹介ページからご覧ください

みんなで地域づくりセンターの 地域づくりに関する これまでの取り組み



5名のコーディネーターが常駐しています。

当センターは平成20年9月に制定された「みんなで地域づくり指針」に基づき、四街道の地域づくり（地域課題の解決を図る取り組み）の推進役として、区・自治会、NPO・ボランティア団体、文化・スポーツ団体、事業者、市など、主体同士のコーディネートを担当しています。

平成22年9月1日に四街道市政策推進課の分室として開設されてから、地域の力を活かしてみんなが元気になる地域づくりを応援してきました。最初に企画した「日替わりシェフの店 さくらそう」は、今もおいしいランチをゆっくり食べられる居場所のひとつになっています。この

ように団体を立上げから見守り、市民団体として自主的な運営ができるように地域づくりを進めています。

地域づくりをする人に必要な情報や知識を、いつでも伝えて活かしてもらえるようにコーディネーターが相談に応じています。これからも活動する人に寄り添い、人と地域を、団体と行政をつなぐコーディネートに力を入れ取り組んでいきます。

お知らせ

みんなで地域づくりセンターでは、これから地域で何かしたい人、すでに活動している人をサポートするプログラムや講座を実施しています。

コラボ塾（全6回）

本文中の野口さんが参加したコラボ塾。今年度は以下の日程と内容で開催します。

1限目

日時 ―― 平成29年7月13日(木) 9:30―12:30

場所 ―― 四街道市文化センター 203

内容 ―― コラボ四街道の概要

平成28年度コラボ四街道成果発表会

庄嶋孝広さん講演（市民社会パートナーズ代表）

「コラボで地域づくり

～四街道市と他自治体の状況からみる地域づくりのトレンド～」

参加費 ―― 無料

2限目以降の内容

9月1日(金) 地域課題を知ろう・平成29年度実施事業の中間報告会

9月15日(金) アイデアのたねを掘り起こし事業を企画しよう

10月6日(金) 提案書を作成しよう

10月20日(金) プレゼンテーションをしてみよう

1月26日(金) コラボ四街道プレゼンテーションのための、プレ・プレゼンをしよう

お申し込み、お問い合わせは
みんなで地域づくりセンターへ
お電話ください。

Tel.: 043-304-7065



みんなで地域づくり
キャラクター
くりんちゃん

四街道市みんなで地域づくりセンター (四街道市シティセールス推進課分室)

開館日時：火一金9:00―20:30 / 土9:00―17:00

休館日：日・月・祝日・年末年始

第1・第4月曜日が祝日の場合、翌日火曜日休館

所在地：四街道市大日396 四街道市文化センター1階

Tel.: 043-304-7065 Fax.: 043-422-7051

E-mail: info@minnade.org Web: http://minnade.org/

Facebook: https://facebook.com/yotsukaido.tiikidukuri/

